



Vol. 55

2023 年1月発行



くまのみ 通信

医療法人 吉備会 中谷外科病院

〒706-0001 岡山県玉野市田井3-1-20

TEL 0863-31-2323

FAX 0863-31-8486

<http://www.nakatani-hosp.jp/>

院長挨拶

新年のご挨拶 —病院機能評価を受審して—

明けましておめでとうございます。旧年中はご厚情を賜り、誠に有り難うございました。

昨年10月、当院は日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審しました。「患者さんに質の高い医療を提供し、職員が働きやすい病院であるために」との思いからでした。平成19年の初受審以来4回目となる今回は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で多くの制約を受けましたが、全ての職員が一生懸命準備をしてくれました。この機会に当院が素晴らしい人財に恵まれていることを再認識できたことは私自身にとって最も大きな収穫だったように思います。そして第3者による率直な問題点の指摘をもとに、質改善への取り組みを継続することはとても大切なことであると実感いたしました。

「私たちは患者さんとともに歩みます」の理念のもと、当院はこれからもより良い医療機関であるよう精進して参ります。今後とも叱咤激励のほどよろしくお願いいたします。

本年が皆様方にとって素晴らしい1年となりますように。

令和5年1月吉日

中谷外科病院

院長 中谷 紳



<中谷外科病院の理念>

私たちは
患者さんとともに歩みます

<基本方針>

- Ⅰ：常に患者さんの立場にたち行動します。
- Ⅰ：消化器内視鏡・大腸肛門病の専門病院として安全で質の高い医療を提供します。
- Ⅰ：多職種で連携し、充実したチーム医療を行います。
- Ⅰ：在宅復帰を支援し、地域社会に開かれた医療機関であり続けます。
- Ⅰ：職員同士の和を深め、思いやりのあるケアを実践します。

岡山県看護学会

テーマ：「地域での暮らしを支える看護の役割」

日時：2022年11月12日（土）

場所：岡山県看護会館

主催：公益社団法人 岡山県看護協会

岡山県看護学会において当院二宮看護師が口説発表
《全発表26題：内訳（口説16）（示説10）》を行った
ので報告します。

① 発表内容

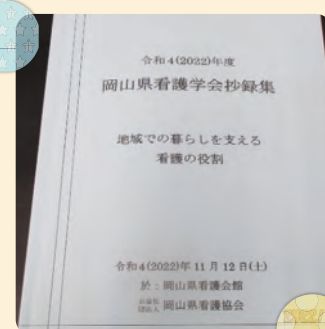
『終末期患者の自宅療養に向けた意思決定支援 ～自宅での看取り希望のある患者・家族への支援を通して～』

（結果）

- ☆入院当初A氏の肺炎は重篤な状態で自宅退院は困難であると判断
- ☆患者とその家族は自宅療養への強い意思があり、その意思決定を支持
- ☆多職種で各関係機関との連携を図り、その具体的な方法を検討し実行した
- ☆その結果A氏と家族の“自宅で最期を迎えたい”という思いに寄り添う看護介入が出来た

（今後の課題）

- ・病院の役割として、患者の入院から退院までを一つのゴールとして捉えその援助に携わってきた。
- ・しかし、患者や家族のニーズの多様化、社会の変化は病院の役割がそれだけではないことを示している。
- ・入院はその人の人生の一部であり、その後の生活を立て直す修復期間であり、退院後の生活の質を見据えた援助が必要であり、病院の役割であると感じた。



② 発表を終えて

患者・家族のニーズを把握し、退院後の生活を見据えた援助を多職種連携により実施していくことの必要性を再確認しました。大変意義深い発表であったと思います。（看護部長 新田 照美）

たまの未来塾講演

令和4年11月14日、玉野商工会議所主催「たまの未来塾」で、「コロナ禍における玉野の医療について」をテーマに久しぶりに対面での講演をさせていただきました。

3年前中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症は恐るべき勢いで世界中に広がり、未だに収束が見通せない状況です。聴講された方々は殆どが一般企業の方で、職種を超えて対応していく必要があることを医療従事者の立場から提案し、協力依頼することができました。

今回の講演は私自身にとって、covid-19のこれまでの経緯・現状そして今後我々がなすべきことについて見つめ直す大変良い機会となりました。一日も早く世の中が落ち着き、皆が安心して生活できるように、当院では全職員がそれぞれの使命を全うしていく所存です。皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

（院長 中谷 紳）



ようこそ研修医の先生!!

中谷外科病院 地域医療研修

岡山労災病院 研修医 福井 将貴

岡山労災病院初期研修医2年目の福井と申します。中谷外科病院で1ヶ月間研修をさせて頂きました。

これまでは急性期病院で診療にあたっていたため、状態が落ち着いたけれどもすぐには自宅に戻れない、療養継続が必要となった患者さんについては、その他の病院や施設に転院をお願いするばかりで、その後の経過について知ることとはほとんどありませんでした。中谷外科病院では急性期の患者さんの受け入れはもちろん、退院調整や訪問診療にも力を入れており、一緒に診療に携わる中で多くの学びがありました。

まずは診療内容の違いです。ご高齢でADLが低下した方だと治療自体、積極的かつ侵襲的なものは困難な場合も多く、負担になり過ぎない範囲でどのような治療を行ったらいいか考える場面によく直面しました。また退院に当たっては、ご本人だけではなくご家族の意向や家庭・社会環境を考慮した上で、どの場所で、どのサービスを利用しながら療養を継続するのが適切なのか考えなくてはならず、その際には多職種が関わって知識・経験を総動員して調整していくことの重要性を実感しました。

短い間ではありましたが、大変密度が濃く学びの多い研修でした。研修にご協力いただいた全ての方々に御礼申し上げます。



ミールラウンド

(図1)

- 【目的】安全に経口摂取ができるように、食事場면을観察し、適切な食事環境を調整する
- 【日時】週2回12時00分～12時30分
- 【スタッフ】看護師・リハビリスタッフ・摂食嚥下リハビリテーション専門管理栄養士
- 【内容】摂食嚥下機能を評価し、姿勢・義歯の使用状況・水分とろみの有無・口腔ケア・食事介助・食事形態・食器具について提案する
- 【情報共有方法】電子カルテに入力後、規定の書式(図1)をベッドサイドに掲示する

ミールラウンド当初「もういらん!!」と急に怒り出した患者さんがおられました。スタッフに食べているところを囲まれて、「ああでもない、こうでもない」と言われたら・・・? 患者さんの気持ちがわかっていなかった事を反省しました。患者さんの視点に立ち、そっと静かに見守ったり、楽しく一緒に考えたりと、それぞれの患者さんにあったミールラウンドの方法を模索する必要があると感じました。患者さんを思いやり、意義あるミールラウンドにできるように研鑽していきたいと思っています。

(管理栄養士 松本 英子)

さんの 摂食嚥下カルテ
作成日: 2022年10月18日

姿勢	ギヤッパアップ50度 頸部前屈 両手肘の下にワッシャーを入れる。
義歯	なし
水分	薄いとろみ お茶200ml:トロミンV1本
口腔ケア	うがい不可 スワブ使用

【注意事項】



秋の防災訓練(大規模災害を想定)

実施日 2022年9月30日(金)

【1】目的:

- ① 大規模災害を想定し各自の役割の遂行とその手順、通報、安全な避難誘導が出来る
- ② 職員の防災意識を高める
- ③ 問題点を抽出し職員間での共有を行う

【2】内容:

- ① 災害時の行動確認、避難訓練、消火器訓練
- ② 災害対策本部の存在の周知
- ③ 備蓄確認、停電時対応

【3】訓練を終えて:

近年は大型台風や豪雨など異常気象が多く、被害も甚大になっております。いつ被災するか分からない災害に対して備えが重要です。災害から命を守る一番の方法はまず避難です。今回の訓練を通して避難訓練時、慌てる場面が一部見受けられました。課題として次回の訓練の目標としたいと思います。

(防火管理者 伊藤 弘司)



新人紹介



管理栄養士 園井 みか
趣味・特技：旅行

9月から週に1度勤務しています。患者さんが食べている姿を見るのが好きで、お昼時に病棟によく出没しています。私自身も食べるのが大好きです。おススメの美味しいものがあったら是非教えてください。一生懸命頑張りますので、皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



外来クラーク 岡崎 恵梨
趣味：映画鑑賞

10月からお世話になっております。まだまだ慣れない事ばかりでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、1日も早く仕事を覚えられようように一生懸命頑張っていきます。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

『お薬のおはなし』～水虫について～

薬剤師 赤松 由紀子

冬が来ました。ブーツや分厚い靴下で足の蒸れる季節です。水虫でお悩みの方も多いかと思います。「水虫が治らなくて…」といつも言っているそのあなた！それ本当に水虫ですか？皮膚の角質化か水虫かを区別するのは素人では難しいものです。「もしかしたら…」と思ったら、まずは一度、皮膚科を受診しましょう。

検査の結果「水虫ですね」と言われたら、専用（抗真菌剤）の塗り薬が処方されます。

1日1回（毎日忘れず）入浴後、患部より少し広めの範囲に塗りましょう。

1～2か月で症状が軽くなります。が…そこで攻撃の手を緩めてはいけません！

見かけは良くなっても、菌は皮膚や爪の奥に残り隙をうかがっています。よくなったと思ってから『更に1か月』辛抱強く塗り薬を使いましょう。水虫菌が完全に退治できれば、あとは、清潔を守ることで再発を防ぐことができます。健闘を祈ります。



外来診療表（令和5年1月～）

★外来診療時間

月～金 9:00～12:00 15:30～18:30
土 9:00～12:00

	月	火	水	木	金	土
午前	中谷 亨 中谷 紳 岡大医師	中谷 亨 中谷 紳 高橋利明	中谷 亨 中谷 紳 小山勝正	中谷 亨 中谷 紳 西 英行 鈴木健夫	中谷 亨 中谷 紳 (篠原奈都代)	中谷 亨 西 英行 岡大医師
午後	岡大医師	中谷 紳	内科専門医	中谷 紳	高橋洋祐	

スタッフのひとりごと

数年前から趣味の1つとして陶芸体験に行っています。毎回どんな物を作りたいか絵に描き、先生の指導のもと土を分けたり形作りをしたり、無心になれる楽しい時間を過ごしています。

手びねりで茶碗づくりにチャレンジした時は、大小2つのいびつな形の夫婦茶碗ができました。焼き上がるまで、どのような色や模様で仕上がるのかわからないのも楽しみのひとつです。子供が工作粘土で作ったような素人感たっぷりの茶碗も、自分で作った物は愛しさもひとしおで、恥ずかしながら毎日使っています。

電気ろくろを体験した時は、ろくろをまわすスピードや土に触れる指の加減など、とても難しく何度も失敗しましたが、最終的に完成した物がみんな初心者とは思えないほどの出来栄でびっくりしました。私は初体験でカフェボウルを2つ作りました。白い薬を塗って焼き上げてもらい、丸くかわいいカフェボウルができました。

これからもゆっくりとした時間や夢中になれる事を大切に過ごしていきたいと思っています。

(事務部 北川 富美江)

